

## COVID-19 透析業務支援活動報告 1

### <支援者>

KKR 札幌医療センター	大宮 裕樹	(会長)
札幌医科大学附属病院	橋本 佳苗	(副会長)
北海道泌尿器科記念病院	布施 崇宏	(副会長)
札幌優翔館病院	菅野 正樹	
札幌北楡病院	月安 啓一郎	(公益事業推進委員)
札幌優翔館病院	小坂 昇平	
札幌北楡病院	横山 純平	

### <COVID-19 透析スタッフ支援事業本部>

宮の沢腎泌尿器科クリニック	小林 真也
札幌医科大学 公衆衛生学講座	小山 雅之
札幌白石記念病院	木村 剛
札幌医科大学附属病院	橋本 佳苗

令和2年10月5日から10月10日までの期間、札幌市内の透析施設での COVID-19 対策における人員不足に対し支援活動を実施しました。人員派遣依頼を受けた日が日曜日であったこと、システム構築半ばであったことが原因で、派遣調整は難渋しました。1日あたり3～4名の支援で6日間、事故なく活動を終えることができました。初の支援活動にて、受援施設への配慮や連絡体制など多くの課題が見つかりました。

当該施設様におかれましては激務のおり、情報コメントつきベッド配置表の作成から私どもへの被服の用意に至るまで、ご配慮いただきました。

また、本活動に際し、支援者ならびに支援者が所属されている職場の方々へ深くお礼申し上げます。  
(記載: 橋本佳苗)